

福島県における食育の推進



H28.8.31 福島県健康増進課

65

福島県の食育推進の取組について

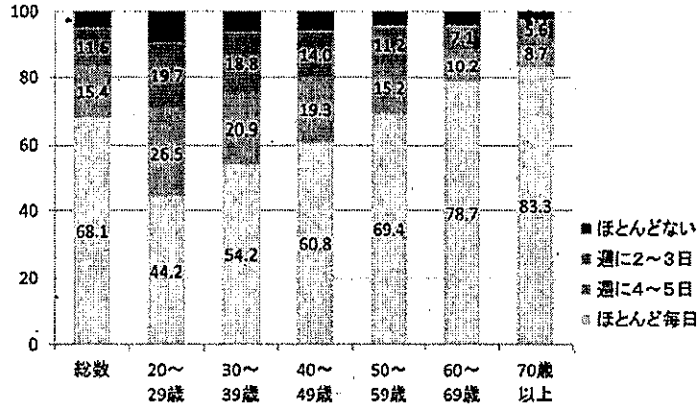
1. これまでの食育推進の取組
 - 平成19年3月 「福島県食育推進計画」策定〔期間:平成19～22年度〕
 - 平成19年10月 「福島県食育推進ネットワーク会議」設置・開催
 - 平成22年3月 「第二次福島県食育推進計画」策定〔期間:平成22～26年度〕
 - 平成27年3月 「第三次福島県食育推進計画」策定〔期間:平成27～32年度〕
2. 福島県内の市町村食育推進計画の作成状況(H27年度)
 - 作成市町村 47市町村(作成率 47/59市町村=79.7%)
 - ↓
 - 〔「第三次福島県食育推進計画」目標値(H32年度):100%以上〕
3. 福島県内の市町村栄養士の配置状況(H28年度)
 - 配置市町村 47市町村(作成率 47/59市町村=79.7%)
 - ↓
 - 〔「第三次福島県食育推進計画」目標値(H32年度):100%以上〕

66

若い世代に、適切な量と質の食事をとる者が少ない

「出来ない要因」として、1位「時間の余裕がない」、2位「手間が煩わしい」などがあげられている。

主食・主菜・副菜を揃えて食べることが1日2回以上ある頻度（週当たりの日数）

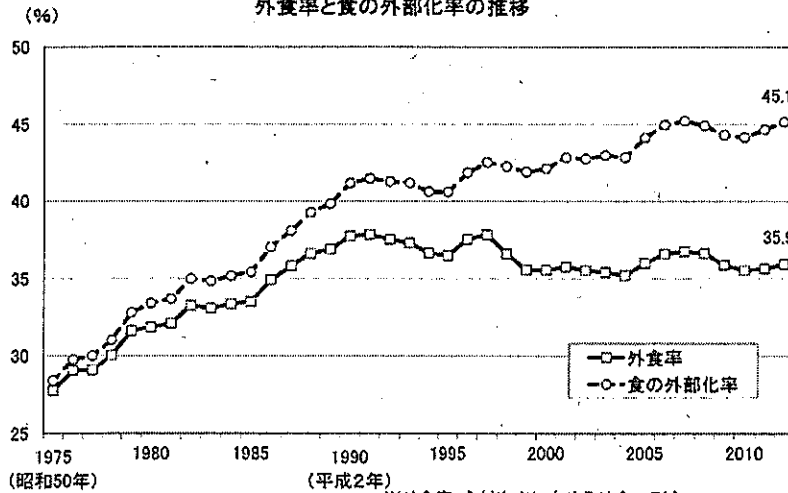


資料：内閣府「食育の現状と意識に関する調査」（平成23年12月）

67

年々、外食や中食が増加している

外食率と食の外部化率の推移



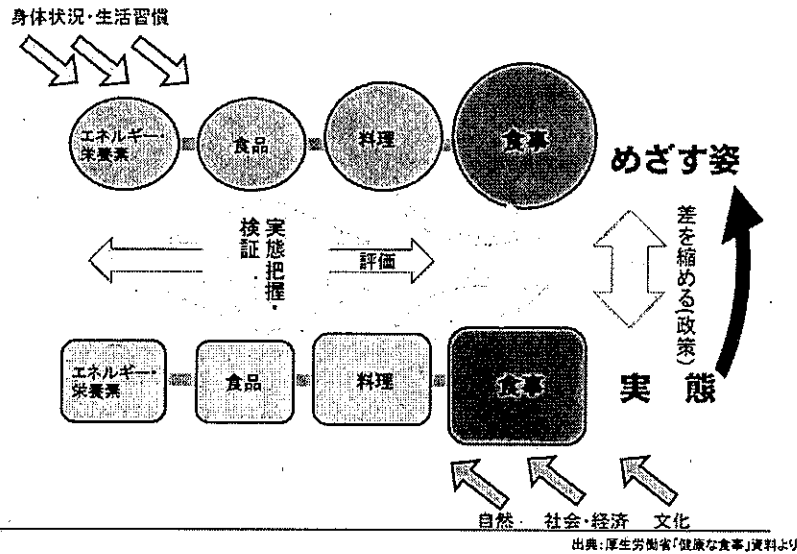
※外食率：食料支出に占める外食の割合
食の外部化率：食料支出に占める外食・中食支出額の割合

資料：(財)食の安全・安心財団附属機関外食産業総合調査研究センターによる推計¹⁾

68

全国に誇れる健康長寿県を目指すためには

このような「実態」を、「めざす姿」に近づけるためには、栄養・食生活分野の分析・評価体制の充実が重要である。

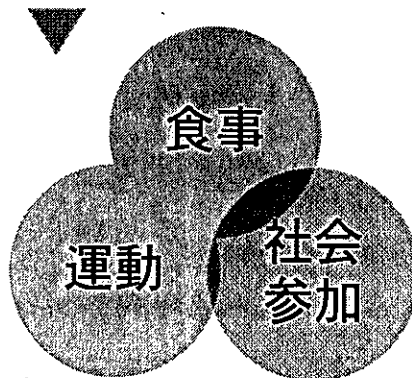


69

全国に誇れる健康長寿県を目指すためには

- ①個人へのアプローチ
- ②社会（環境）を巻き込んだアプローチ

健康長寿への
3原則



出典:厚生労働省「健康な食事」資料より

70

福島県における食育の推進

【平成28年度～】
健康長寿のための減塩&野菜を食べよう大作戦

【平成28年6月】第11回食育推進全国大会

【平成26年度～】
元気なふくしまっ子食環境整備事業

【平成25年度～】
福島県食育応援企業団登録制度

福島県の
実態

必要な
施策

- ◆健康な食事を
入手しやすい環境づくり
- ◆多様なニーズに対応できる
栄養サポート体制づくり
- ◆科学的知見に基づく企画・実
施・評価のための仕組みづくり

めざす姿

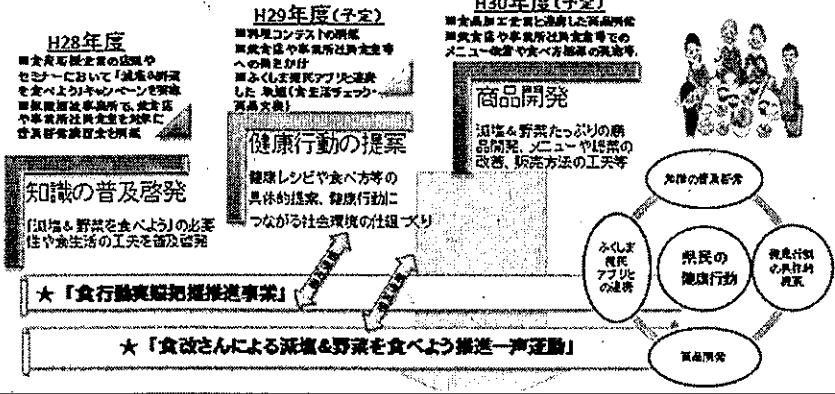
健康長寿のための減塩&野菜を食べよう大作戦

「健康長寿のための減塩&野菜を食べようキャンペーン」

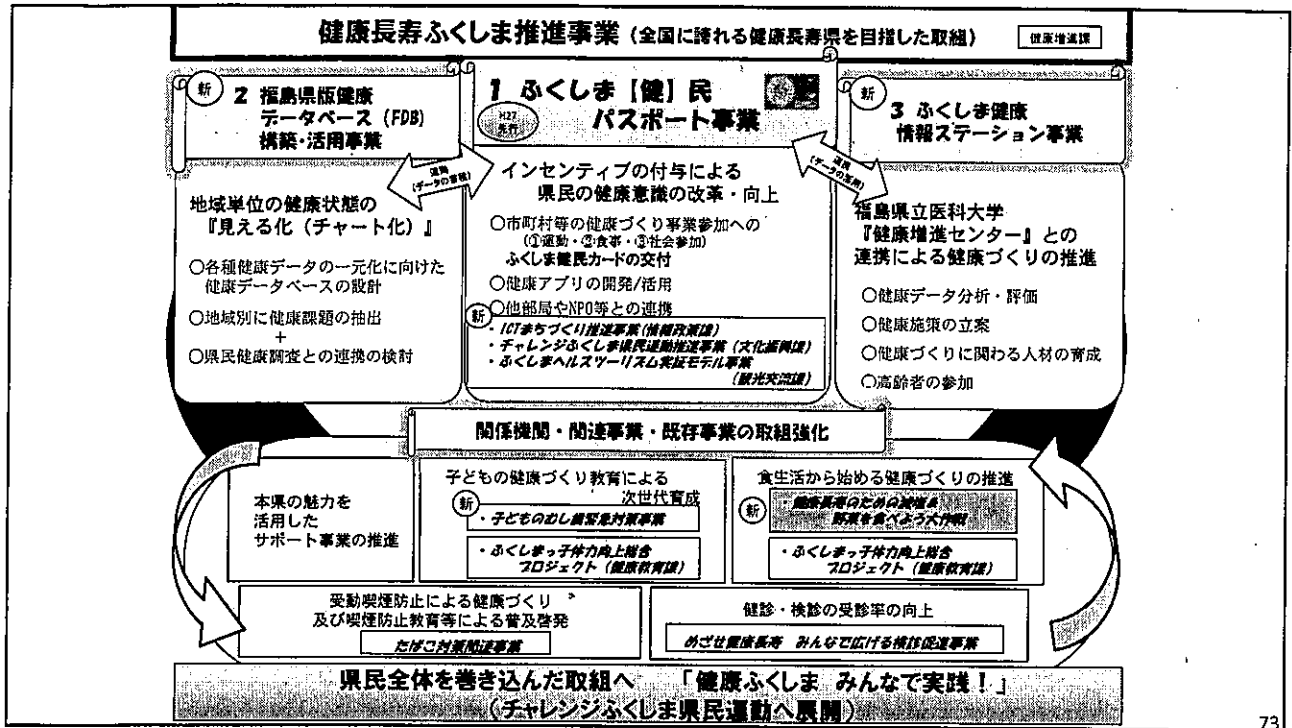
- ◇コンセプト：「体感して楽しい」「食べておいしい」「しかも体にやさしい」
- ◇具体的な行動：「おしんく減塩1日マイソウ」
- 「毎日野菜をプラス」(野菜は1握り70gを、1日に握(3握)以上食べましょう！)



目的 福島県が元気で楽しく長生きできる健康長寿県を目指すために、減塩や野菜摂取量の増加を通して、
生活習慣病の発症予防・重症化予防を図り、さらに、**県産食材の風評払拭や消費拡大**を図る。



「おいしい」と「お得な」事業展開をすることで、健康長寿に向けた食に関する健康行動の定着を目指す!



福島県は、「食事」「運動」「社会参加」を通して、
全国に誇れる健康長寿県を目指します！

